

# ホテル学校だより

## 「ホテル学校だより」発刊によせて

平成 24 年 4 月に誕生したホテル学校。岡崎市長をはじめ、地元鳥川ホテル保存会、関係部署、ホテル愛好家など、多くの理解者に支えられ、驚くような成果を手一年が経過



（古田 忠久 氏）

しました。今後、さらに多くの市民のご理解とご協力を頂く目的で、「ホテル学校だより」の発刊に至りました。小さな生命を守る活動や、淡い光の乱舞のささやきをお伝えする紙面に育てることを念じて、発行のことばと致します。（ホテル学校名誉校長 古田 忠久）



ホテルの一生（「鳥川ホテルの里ふるさとマップ」より）

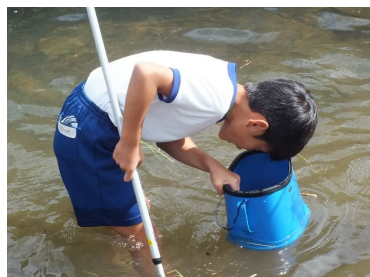
## ゲンジボタルの一生

ゲンジボタルは水質の良い河川で一生を送ります。鳥川の水は周辺の山々から流れ出る湧水に支えられていて、水田や畑へも供給されています。毎年 6 月、ゲンジボタルは乱舞し交尾し、産卵して 7～8 月に孵化します。孵化した幼虫は自分の体格に応じてカワニナを食べて成長し、3 月まで水中で過ごして 4 月頃に上陸し、川の土手でサナギになります。



（サナギの状態でも発光する）

5 月下旬から 6 月にかけて羽化し、夜になると発光して相手を探します。我々がホテル観賞できるのはほんの 3 週間くらいで、あとの時間は、水の中と川の土手で暮らしているのです。（實兼 直樹）



（夏の川は気持ちいいが…）

## ホテル学校歳時記 (No. 1) 「箱メガネの威力に教えられて」

ゲンジボタルの幼虫が生活する川底の 1 月・2 月の姿を知る者は少ない。手足が凍える流れの中、箱メガネで見る世界は言葉で表現不可能な光景である。流れの中に点在する幼虫たちの棲み家、砂底に展開する小石の住居はまさに家庭訪問である。静かに小石を持ち上げ、元気な姿が見えたときの感激は格別である。同時に、水深・流速・日当たり・砂と小石のバランス・生息密度など、貴重な研究資料となるのである。人工容器の中で飼育されている幼虫や、施設から飼育をスタートすると、前記の資料が皆無であり、マイナス活動の原因となる。壁の前に立った（迷った）時は、勇気を出して胴長靴・箱メガネの力を借りて学習したい。幼虫達の棲み家は、こちらが足を運ばないと近くならない。（古田 忠久）



## サポーター活動に参加して

平成 14 年から「寺前川を愛する会」の奉仕団体に所属して、川の除草や清掃を通じて「ゲンジボタル」の保護活動をするようになりました。ホタル保護活動を推進するにあたり、ゲンジボタルとカワニナについて詳しく学習しなければと思い、ホタル学校のホタルサポーター活動に参加しています。



(ホタルサポーター活動の様子)

古田先生がホタルについての詳細説明や、具体的な指導をして頂き、これらの活動を持ち帰って、地元で実践しています。(星 宏)

## ホタルに魅かれた理由

現在は「エコエネルギー」がたいへん重要なテーマになっていますが、自然界に生きる生物(動植物)の生活力(エネルギー)のからくり(仕組み)を解明する事が、これから人間がエコ生活を送るヒントになっていくと思います。



(熱を出さないホタルの光は「冷光」と呼ばれている)

ホタルの灯がそのヒントになると思い興味を引かれ、勉強しようと思いホタル学校(ホタルサポーター活動)に入るきっかけとなりました。(永石 勤)

## ホタル学校の近況

大事に育てているゲンジボタルの幼虫は、1~2cm 程に育っています。



(元気に成長しているホタルの幼虫)

幼虫のエサとなる「カワニナ」。幼虫の体格に合わせて生まれて間もない「稚貝」をたくさん採集しなければいけないのでなかなか大変です。



(鳥川にはカワニナ・チリメンカワニナが生息)

## そしてついに…ギョギョ魚っ！



通称名は「ブラックバス」



食欲旺盛な「ブルーギル」

清流「鳥川」にも、とうとう外来魚「ブルーギル」「オオクチバス」が出現しました。おそらく外部から持ち込まれて少しずつ繁殖していると考えられます。ホタル学校では、ゲンジボタルを始めとした在来生物を守るためにも、捕獲をして駆除していきます。(ブルーギルはすでに十数匹捕獲しました。) ブラックバスは主に小魚を食べ、ブルーギルは雑食性で、水生昆虫・甲殻類・貝類・小魚・魚卵などいろいろな小動物を捕食します。環境省の特定外来生物にも指定されていますので、持ち込まない・捨てない・広げないようにしましょう。(松下 昭)

鳥川に生息している「カワニナ」は、たくさんの子(稚貝)を産んでくれます。一匹のカワニナから 800~1000 個もの子が産まれますが、水温が 15℃以上という条件があり、湧水の水温・水量が安定して流れ込む鳥川は、カワニナの棲息に適していると言えます。



(台風で激流と化した鳥川)

大型の台風 18 号(9 月)の影響で鳥川は濁流と化し、その勢いでゲンジボタルの幼虫がたくさん流されてしまったのではないかと!?来年の発生は!?と心配しています。(松下 昭)

[ホタル学校に関する情報はホームページ・ブログをご覧ください!]  
★ホームページ…[http://www.morinoeki.jp/hotaru\\_gakkou/index.html](http://www.morinoeki.jp/hotaru_gakkou/index.html)  
★水とみどりの森の駅ブログ…<http://sizentaikennomori.boonlog.com>